

## 大腸内視鏡検査でポリープがみつかったら、3年以内に再検査を

大腸ポリープ切除後3年間のAN（径10mm以上の軽度異形成、高度異形成、または浸潤がん）累積発生率は、米国のNational Polyp Study（NPS）では3.3%、日本のNational Polyp Study（JPS）では1.9%で、浸潤がんの発生率は0.13%と0.07%でありました。

3年以内に、必ず再検査を受けましょう。